

令和7年11月前半分青果物使用品名と産地(11/1～11/16)

～生産(地)の状況～

気温も下がり秋らしくなってきたこの時期，一般野菜の秋野菜は県産のものに変わってきている。葉物も露地ものが徐々に増えてくるので，県内産は順調だと思われる。反対に，例年，夏に作って貯蔵して出すようにしていた北海道産の作物は，大雨・猛暑・干ばつ等の影響が響いていて不作である。特にじゃがいも，玉ねぎは厳しい。じゃがいもは，気候の変化もあってか消費量が上がっている。そこにきてメイクイン・男爵の不作，収量の減少となっているため，相場の高騰が予想される。

玉ねぎは，北見や富良野が産地の中心だが，7～8月の悪天候の影響で小玉である。収穫前に雨に当たっていると傷みが出やすいし，水を吸った玉ねぎは腐れやすくて倉庫内で傷んでしまうケースも多い。

人参は，風に当たると劣化して傷みが出やすくなる。11月前半までは確保できているが，北海道産に続く他の産地への継続が難しい状況である。

その他の野菜(チンゲン菜，大根，白菜など)は，少し落ち着く傾向にある。品物によっては小さめの提供になる場合もあるが，産地が途切れないように努力しながら，少しでも品質のいいものを確保して，安定した供給ができるように努めていきたい。

No	品名	産地
1	じゃがいも	北海道産
2	洗いさいも	熊本県・宮崎県・大分県産
3	さつまいも	熊本県産
4	人参	北海道産
5	キャベツ	熊本県産
6	玉ねぎ	北海道産
7	もやし（小）	熊本市産
8	もやし（大）	大分県産
9	ピーマン	熊本県産
10	パプリカ（赤・黄）	大分県産
11	赤ピーマン	宮崎県産
12	胡瓜	熊本県・九州産
13	ささがきごぼう	鹿児島県・青森県産
14	洗いごぼう	青森県産
15	青ネギ	熊本市産
16	白ネギ	九州産
17	ほうれん草	熊本市・熊本県産
18	チンゲン菜	熊本県産

No	品名	産地
19	小松菜	熊本市産
20	にら	熊本市・熊本県産
21	パセリ	長野県産
22	セロリ	福岡県・長野県産
23	いんげん	鹿児島県産
24	洗いレンコン	熊本市産
25	白菜	熊本県・九州産
26	大根	熊本県産
27	なす	熊本県産
28	にんにく	青森県産
29	生姜	熊本県・長崎県産
30	南瓜	北海道産
31	えのきだけ	長崎県産
32	本しめじ	福岡県産
33	エリンギ	長崎県産
34	みかん	熊本市産
35	りんご	長野県産
36	柿	福岡県産

食材の主な産地が，原子力災害対策本部が出した「検査計画，出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには，食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して，本市においても検査を実施しています。

※検査結果は，不検出でした。(測定下限値はセシウム-134，セシウム-137合計で25Bq／Kgです。)

※産地は，天候等の影響で変更になる場合があります。